

## 運動部だより

10号

明星中学高等学校  
運動部会発行

平成29年6月5日(月)

### 高校男子 ハンド

## 関東大会報告 全国優勝校と

6月3日、富岡市で行われた関東大会、1回戦、明星は群馬県代表県立前橋高校と対戦、出だしから相手を圧倒、桜井のシュートを皮切りに、今泉・大木・高橋が連続ゴール、前半で28-5と試合を決めた。後半も手を緩める事無く、サイドの成久・石野・植木の得点で54-17で快勝して2回戦へ駒を進めた。2回戦の相手は神奈川県代表、法政大二高校、春の選抜全国大会優勝校。試合開始早々、大木が先制ゴール、高橋が連続ゴール、中盤12分まで6-6の同点、一瞬、集中力が切れたのか、全国優勝校の底力か4連続得点を許し追いかける展開、後半に入り明星は金森・桜井が得点を決め、GK村山もナイスセーブを連発、追撃体制を整えた。今泉が連続得点で追いつがるが一步及ばず24-29の悔しい敗戦となった。武山先生は「敗戦に全員が悔しがっていた事が今回の成果、インハイ予選頑張ります」と話された。全国大会優勝校と堂々と渡り合った明星、インハイ予選での活躍に期待する!!

### 高校女子 ハンド

## 関東大会報告 無念の惜敗

6月3日、富岡東高校体育館で関東大会1回戦が行われた。明星は神奈川県2位代表の県立横浜平沼高校と対戦した。試合開始から白熱した試合展開、明星が入れば相手も得点、前半12-12同点で折り返す。後半、多田・野口が得点し、残り時間1分45秒で同点、相手の攻撃、セットプレーで得点される。明星、すかさず速攻で同点を狙うが相手ディフェンスに速攻をはばまれ、セットで攻撃となるが相手にボールを奪われ17-19で惜敗となった。悔しい敗戦だが、県代表2位のチームと互角の試合展開、自信をつかむ試合となった。

### 高校男子 体操

## 関東大会報告 種目別床7位

6月3日・4日、茨城県ひたちなか市笠松公園体育館で関東高等学校体操競技大会が行われ工藤匠真が東京個人枠で出場した。床からのスタート、観客に混じり大学のスカウトも注目する中、大きなミスも無く上々の立ち上がりだった。全種目を終わって個人総合31位。種目別床で7位の成績だった。一之瀬監督は「強豪校揃いの関東でこの成績、来週日曜日に行われるインターハイ予選、大いに期待が持てる」と話されていた。頑張れ工藤!!

### 高校女子 バスケット

## 全国大会東京都予選3回戦

6月4日、芝商業高校体育館で全国大会予選4回戦が行われ都立小金井北高校と対戦した。根津が先制、中山が相手ファウルを誘いフリースローを決め第1ピリオド12-6で終わる。第2ピリオド、南部が得点、白井の3点シュートで点差を広げた。後半、根津の3点シュートで試合始まり亀掛川の得点、中山の3連続得点。とどめは宮島の3点シュート25-6と試合を決めた。中川・小野寺・永野の献身的な守り、終了間際に来住野が3点シュートを決めると大いに盛り上がった。

### インターアクトクラブ 募金のお礼

土曜日1日でモックイナイ募金、目標の2倍2万467円が集まりました。余ったお金は現地の子供達が使えスポーツ用具の一部とします。ありがとうございました。感謝!!

明星 77-40 都立小金井北

### 高校男女 陸上

## 5・6支部学年別大会

6月3日・4日、八王子上柚木競技場で5・6支部学年別大会が行われた。井上・福田が予選を突破都大会出場権を獲得した。塚口は100m・田川は200m決勝に進出するも、惜しくも都大会出場はならなかった。井上・福田の都大会での活躍に期待する!!

井上裕太 男子走り幅跳び 7位 5.75m 都大会出場権獲得

福田実由 女子砲丸投げ 3位 4.41m 都大会出場権獲得

### 中学 野球

## 夏季ブロック大会1回戦

6月4日、府中第三中学校グラウンドで夏季ブロック大会1回戦が行われ武蔵野第四中学と対戦した。上條一鎌田のバッテリー、2回

明星 2-3 武蔵野四

にエラーから先制点を許したが、桜田兄弟のファインプレーもあり最終回まで追加点を許さなかった。3回に上條、4回に安河内のランエンドヒットが決まるなど反撃開始、堀部・塩谷にヒットが出てチャンスを作るがあと1本が出ず惜敗となった。満塁が3回あった。勝てる試合を落とし残念だがこの悔しさを多摩大会にぶつける事を誓う。頑張れ野球部!!

### 中学女子 硬式テニス

## 都総体9ブロック予選団体

6月4日、明星テニスコートで都総体予選団体戦が行われた。明星は1回戦シード、2回戦からの出場、対戦相手は狛江第三、5-0で勝利。3回戦は武蔵野第二、5-0で勝利。団体戦は2つのダブルス3つのシングルスで争われる。明星は10試合行い全てに勝利した。

狛江三中戦 : 奥山・磯沼ペア、溝口・栗田ペア、田口、佐野、蝦名

武蔵野二中戦 : 青木・中崎ペア、荒木・田口ペア、野口、池亀、蝦名

全員で勝ち取った都大会出場権、2回戦・3回戦のオーダーが違う、田口・蝦名は2試合に出場しているが、ほかには10名の選手が出場、そして全てで勝利、明星の選手層の厚さを物語る。他校の先生は「横綱相撲ですね」と猪狩監督に声をかけるが決して横綱ではない、「頑張る選手にはチャンスを」公式戦で12名を使う「みんなで頑張る」を掛け声に必死に練習を続けた結果が勝利に結びついた。結果だけにはこだわらない。「みんなで全力を出し切る」猪狩監督の声がコートに響き渡る。この道の先に関東・全国への一本道が続く。頑張れ!!

### 高校男子バレー 練習試合

6月4日、メインアリーナで11日のインターハイ予選に向けて都立西と練習試合を行った。Aチーム5勝1敗、Bチーム4勝2敗、AB共に勝ちこした。上岡監督は「1週間調整し、関東予選で失ったシード権を取り返す」力強く話された。頑張れバレー部!!

◆◇◆私はミタ、私は聞いてミタ◆◇

先日、購買で山寺先生が「この前のウンコ評判良かったですよ。お母さんに怒られるかと思ったけど良かった」と購買の人と話されていた。「ウンコが良かった？」検便か？大腸検査か？でも、大きな声で「ウンコ」は無いだらうと山寺先生に恐る恐る質問してミタ。すると山寺先生は「ウンコ、そうか、それはね、小学生の漢字書き取りドリルに『ウンコ・ドリル』と言うのがあって、今大ブレイク中でね、それを知合いにプレゼントしたんだ。少し心配していたんだけど評判が良かったと聞いて安心したと言う話です。君もやってみたら？小学校1年から6年生まであるそうだよ」と話してくれた。僕も漢字書き取り1からやり直そうかな？◆◇私は聞いてミタ◆◇小学生に大人気の漢字書き取りドリルのお話を!!

